

中間報告

担当編集委員：吉村

議会改革の観点からの
議員定数及び議員報酬等のあり方特別委員会

議員定数

削減派 vs 現状維持派

2名削減すべき派と現状維持派に意見が分かれています。
引き続き議論を重ね令和10年3月までに結論を出します！

20年前より12人減の現在14人。
2028年の選挙は何人が適正か？

議員報酬

月額309,000円に増額（案）

今後、特別職報酬等審議会で審議される予定です。

議会に出席することだけが、議員の仕事であるかのような印象を持たれており、議会前の情報収集等や町内外からの要望・苦情・相談等、活動範囲は過去とは比較にならないほど多い。

議員という立場であるがゆえに、土日や昼夜を問わず対応が求められる実態を踏まえると、現在の報酬は正当な対価となっていない。

現状は兼業を前提とした低い水準の報酬となっているが、本来、議員は高度の専門職であるべきで、それに応じた報酬が供され、専業で活動できる環境づくりが必要。

議員のなり手不足の解消はもとより、高度な技術力を有する専門職としての議員を育成する観点からも報酬を大胆に見直すことが必要。

市議会と比べ活動量や仕事量に大差がないにもかかわらず、予算規模や人口等の差だけで、一般的に町村議会議員報酬は、市議会議員の報酬の2分の1程度であることに違和感がある。

過去20年間、一度も改定されていないことは、物価上昇や最低賃金の上昇などを考慮すれば、実質的には後退していると言わざるを得ない。(20年間で最低賃金は5割上昇)

身分の保証は4年間しかなく、退職金も年金もない。(平成23年に議員年金制度廃止)

低額な報酬は、新たな立候補者が出ず無投票選挙につながる恐れがある。

9月19日本会議の委員長報告要約

過去の議員選挙当日の状況と議員報酬

選挙日	H16 11/14	H20 10/26	H24 10/28	H28 10/23	R2 10/25	R6 10/27
議員定数	26人	20人	16人	14人	14人	14人
立候補者数	36人	27人	17人	16人	17人	15人
投票率	86.28%	84.04%	75.36%	70.22%	72.03%	70.25%
人口	22,365人	20,539人	19,002人	17,310人	15,333人	13,614人
人口÷議員定数	860人	1,027人	1,188人	1,236人	1,095人	972人
議員報酬	206,000円	206,000円	206,000円	206,000円	206,000円	206,000円

担当編集委員：岡崎

議会広報編集特別委員会

視察受入・広報研修会

大島庁舎

令和7年8月8日



広島県三次市議会広報広聴常任委員会から 委員7名 事務局1名が視察に来られました。

議会だよりの誌面構成・取材方法や編集方法、タイムスケジュール、また議員のイラストやQRコード、出前授業のきっかけなど、多岐にわたる質問に対し、こちらからは想いを乗せて回答。互いに意見を交わしました。

セントコア山口

令和7年8月20日

山口県町議会広報研修会

演題『少しは化けましたか !!』

～全国のチャレンジ広報に学ぶ～

議会広報ファシリテーター 越地 真一郎氏

6町（周防大島町・和木町・上関町・田布施町・平生町・阿武町）の委員が互いの広報誌を熟読し、評価・参考になる点や気になる点など具体的に話し合いました。

どの町議会も委員次第でどんどん改革できると実感。これからもチャレンジ精神で工夫を重ねます。



講師からの突然の提案に対応する
6町議会の事務局員



事務局のパネルトークでは、ふだんは『縁の下の力持ち』の事務局の貴重なお話も聞かせていただきました。いつもありがとうございます。